



第1回ヒューマンタイム・PTA 親子ヒューマンタイム



5月16日(木)に開催しました。

講師に、「NPO 法人 LGBT の家族と友人をつなぐ会」東海理事の渡部京李(わたなべ きょうり)さんをお招きし、『ありのまま生きるために』と題して、ご講演をしていただきました。

渡部さんは、三重県の公立小学校・中学校で先生として11年間お勤めになり、その後、不登校支援や人権教育にたずさわりながら、現在は、当事者を中心に相談を受けたり、講演活動を行ったりしてご活躍なさっています。

渡部さんは、ご自身の体験から、誰もがありのままに生きることのできる社会の実現に向けて、思いを語ってくれました。

<校長先生から生徒のみなさんへ>

講演会など、話を聞かせていただくのは、新しい知識を得る、正しいことを知る、いい機会だと思います。また、お話を聞かせていただいて「幸せな気持ちになった」とか「元気が出てきたわ」とか、逆に「腹がたったわ」とか「許せないと思ったわ」とか、そのときに感じたことを大切にしてほしいなと思います。そして、このことを班別の討論会で、交流し合えたら、すてきな時間になると思います。

<生徒のみなさんのおもい>

- ・無関心はよくないと思う。
- ・何でも言い合える関係、信頼関係をまずつくるのが大切で、そうすることで自分を出せると思う。
- ・少数派は意見が言いにくく、どうしても多数派にあわしていた。
- ・ありのままの自分を出せる人がいるだけで救われると思うので、自分もそんな人になれるようにしたい。

<保護者のみなさんから>

- ・学年を追うごとに、より多くの生徒が意見を言っている姿を見せられました。ヒューマンタイムの取組の成果だと思います。
- ・班別討論では、3年生がしっかりと考えを言えて、ファシリテートできていたことに驚きました。
- ・『ありのまま生きるために』というテーマでしたが、中学生が自分の言葉で思いを発信できていることが大変素晴らしいと思いました。

<渡部 京李さんより感想をいただきました>

大山田中の子どもたちの言葉は、毎年人権学習、なかまづくりの積み重ねの成果だと感じました。放課後には子どもたちの姿も交流され、学校として取り組まれていることが何よりすてきだと思いました。

そして、私も気づかされることがたくさんありました。全体会で取り上げさせていただいた3年生の生徒の言葉も、どうしたらこんな感覚が育つのだろうと思ったほどです。ここまで、自分の話が伝わったというか、子どもたちひとりひとりがあるがままの受け止めと語りをしてくれたのは初めてです。

このような機会をいただき、本当にありがとうございました。

今後ともよろしく願いいたします。

渡部 京李

伊賀市中学校総合体育大会



5月25日(土)・26日(日)に大会が行われました。

- 卓球(男子) 場所:城東中学校、結果(個人の部)優勝:田矢 悠峨
- バスケットボール(女子) 場所:緑ヶ丘中学校、結果 優勝
- 軟式野球 場所:崇広中学校、結果 準優勝
- ソフトテニス 場所:緑ヶ丘中学校(※写真を撮ることができませんでした。ごめんなさい。)

学校運営協議会委員・いじめ問題相談員

<学校運営協議会委員のみなさん>

・村田 雅子さん ・田中 恭子さん

<いじめ問題相談員のみなさん>

・村田 雅子さん ・田中 恭子さん
・川野 尚喜さん ・児玉 泰清さん

1年間、どうぞよろしく願いいたします。

※村田さんと田中さんは、2つをかねてくれています。

山一建設株式会社の大山田工場さまから運動場にダンプカー3台分の砂と、融雪剤50袋を寄付していただきました。大切にに使わせていただきたいと思います。ありがとうございました。



5月28日から2泊3日で広島へ、3年生が修学旅行に行ってきました。